



いるか塾資料
No.2016-2-23
発行 2016-2-23
小林利治



パソコンの裏技 ショートカットキー

Windows10 アップグレード注意点まとめ (読売新聞 ONLINE) 2015年07月31日

Windows 10へのアップグレードは、Windows7と8.1からは無償となっている(2016年7月28日までの1年間)。Windows 10は今までと何が違うのだろうか、特徴は以下の通りだ。

パソコンでも使いやすい。不評のWindows 8/8.1の欠点を解消

前バージョンのWindows 8/8.1は、タッチ式の操作を基本にしたため、評判が悪く普及しなかった。Windows 10ではその欠点を解消し、マウスとキーボードのパソコン操作をメインにし、タッチ式のタブレットでも使いやすいように設計されている。いわばWindows7と8.1の「いいとこどり」である。

今までのWindowsは、3年程度のスパンで、XP・Vista・7・8.1のようにOS(基本ソフト)が一新されてきた。しかしWindows 10以降は、数ヶ月おきに無料で更新が行われ、OSの買い替えは必要なくなる見込みとなっている。そのためWindows 10は「最後のWindows」とも言われている。

そのパソコンが動く限り、半永久的に使える

Windows 10の新ブラウザ「Microsoft Edge」。インターネットエクスプローラーに比べて動作が軽くなっている

今まではWindows XPのようにサポート期間が終了すると、新しいOSかパソコンを買う必要に迫られた。しかしWindows10以降は、そのパソコンが動作する限りは、更新ファイルが提供されるので、サポート終了という事態は起きないとされている。

「無償アップグレード」とは言うものの、Windows自体が無料になるわけではない。Windowsを新規で購入する場合には有料だし、パソコンを購入する場合にもWindows 10のOS代金が含まれたものを買うことになる。

無償アップグレードは、Windows 7 と 8.1 でアップグレード対象となっているパソコン。2016年7月28日までの1年間限定とアナウンスされている。

自分のパソコンが対象かどうかは、メーカー製パソコンなら、各メーカーのウェブサイトを参照しよう。対象のパソコンであれば、Windows のタスクトレイに、Windows のアイコンと共に「Windows 10 を入手する」という表示が自動的に出る。対象でないパソコンでも、アップグレードは可能だが、自己責任になる。対象でないパソコンでは、Twitter など他の人の結果を見てから判断したほうがいいだろう。

アップグレードは丸1日かかると覚悟。休みの日にやろう

Windows 10 へのアップグレードは、データを保存しながら OS を丸ごと差し替えるため、少なくとも数時間、長ければ半日ほどかかる。アップグレード中は他の作業ができなくなるので、時間がたっぷりある休日に行おう。

旧バージョンでのリカバリーの方法を確かめておく

Windows 10 では、導入後 31 日以内であれば、旧バージョンに戻すことができる。旧バージョンに戻った場合のトラブル対策として、リカバリー（パソコン初期化）の方法を確かめておこう。メーカー製パソコンなら、付属のリカバリーディスク（DVD/CD）がある。ドライブがない場合は、ハードディスクにリカバリーデータが保存されている。マニュアルを参照して、リカバリーの方法を事前に確かめておこう。

ちょっと大変ではあるが、Windows 10 へのアップグレードは、パソコン全体を丸ごと変えるのと同じぐらい大きな作業となるので、慎重に準備をしておきたい。

準備が終わったら、「Windows 10 を入手する」のアイコンから、Windows 10 を導入する。アップグレードの手順は、指示通りに行えばいい。時間がかかっても途中で止めないこと。じっくり待ってアップグレードを進めよう。

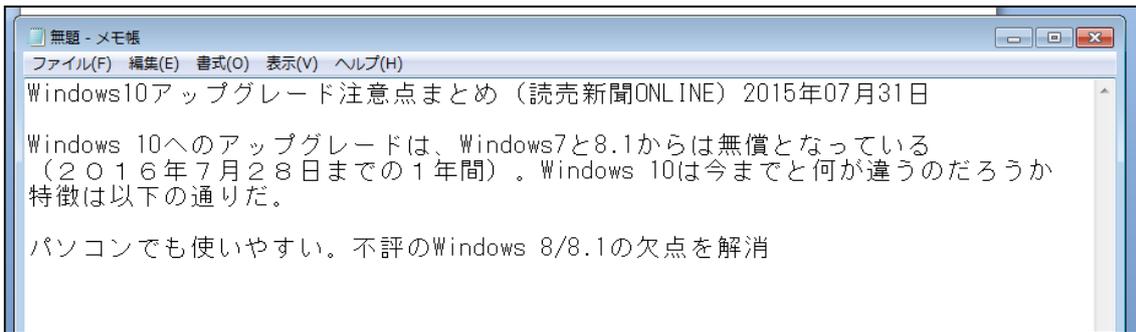
ここまで読んだ人は 次に進みます。

前ページの 赤色文字を、メモ帳 またはワードに文章を書いてください。
ショートカットキーに付いて 便利な裏ワザを覚えてください
普通の人知らないことを覚えて、スピードアップしよう。

メモ帳に文章が書けましたか？

書けたら、その文章を一度全部消してしまおう！せっかく入力したのに・・・

文章を間違っで消してしまったりすることは多いよね？そんな時に活躍するショートカットキーが「Ctrl+Z」キーだ。



キーボードの左下にある「Ctrl」を押しながら「Z」を押して見てください？

このショートカットキーは通常「元に戻す」なんて言われているショートカットなんです。直前の操作を取り消す役目がある。

だから文章を間違えたり、消してしまったりした時に「Ctrl+Z」を押せば、一つ前の操作に戻ることができるんです。

これってメモ帳だけじゃなく Word や Excel でも使えるのです

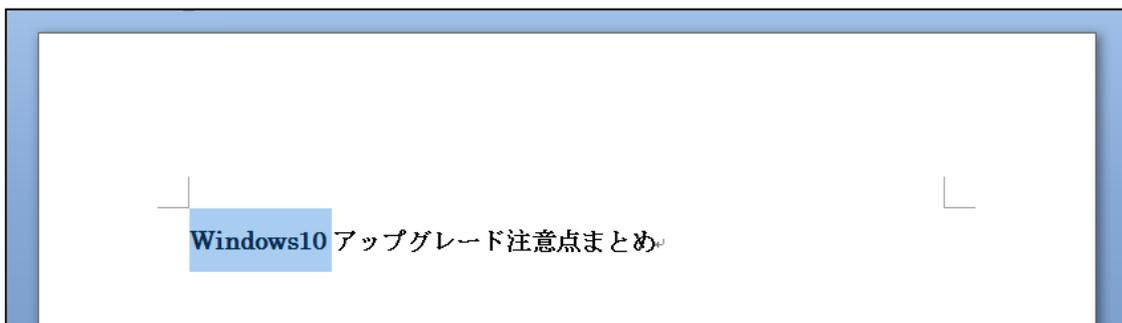
。ショートカットはほとんどのアプリケーションで共通だから大丈夫。

じゃあ今度はコピーと貼り付けのショートカットを勉強してみよう！

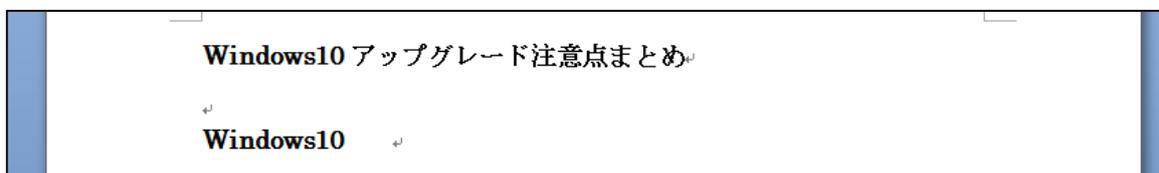
今度はワードに「Windows10 アップグレード注意点まとめ」と入力します

コピーしたい文章 (Windows10) を反転させよう。ここまでは一緒です。

次は「Ctrl+C」を押してみよう。



反応は何もないけど、これで文章をコピーしているはずだよ。次は下の行に Enter
カーソルを移動させて、「Ctrl+V」を押してみよう



つまり、ショートカットキーを使えば・・・。

文章を反転→「Ctrl+C」→カーソルを移動→「Ctrl+V」

これだけの操作で済むんだね。

これを利用すれば次々と同じ文章を貼り付けることが可能なんだ。試しに
「Ctrl+V」を何回も押してごらん？ 同じ文章が次々に貼り付けられてるよ

ショートカットキー等を表にして作ってみました。

便利なショートカットキー表			
ショートカットキー	用途	ショートカットキー	用途
Ctrl+Z	直前の操作を取り消す。 元に戻す。	Ctrl+A	文字やファイル等を全て選 択する。
Ctrl+C	選択している文章をコ ピーする。	Ctrl+S	作業中のファイル等を保存 する。
Ctrl+V	コピーした文章を貼り付 ける。	Ctrl+X	選択した文章を切り取る。
Alt+PrtScn	選択されたウィンドウの みをコピーする。	Alt+Tab	実行中のアプリケーション を切り替える。
Alt+F4	一つのウィンドウを強制 終了させる。	Ctrl+Backspace	変換した文字を打ち直すこ となく修正できる。
Ctrl+H	文字を置き換えることが できる。	Ctrl+P	印刷を行う。
Ctrl+Esc	スタートメニューを表示 する。	Ctrl+F	現在のページで検索する。
Ctrl+N	新しいウィンドウを表示 する。	Ctrl+I	お気に入りを表示する。
Ctrl+H	履歴を表示する。	Ctrl+Alt+Delete	再起動させる。

絶対に覚えておきたいのが

「Ctrl+Z」「Ctrl+C」「Ctrl+V」の三つです。

